

# 平成21年度事業報告書

## ・事業の状況

### 1. 会議に関する事項

#### (1) 定期総会

- ・平成21年 6月28日(日) 北海道札幌市 京王プラザホテル札幌において開催
- ・平成22年 2月10日(水) 東京都台東区 グリーンパークスタジアムにおいて開催

#### (2) 定例理事会

- ・平成21年 6月27日(土) 北海道札幌市 京王プラザホテル札幌において開催
- ・平成21年12月10日(木) 大阪市北区 ホテルコムズ大阪において開催
- ・平成22年 2月10日(水) 東京都台東区 グリーンパークスタジアムにおいて開催

#### (3) 東西常任幹事会

- ・平成21年 6月28日(日) 北海道札幌市 京王プラザホテル札幌において開催
- ・平成21年12月10日(木) 大阪市北区 ホテルコムズ大阪において開催
- ・平成22年 2月10日(水) 東京都台東区 グリーンパークスタジアムにおいて開催

#### (4) 月例常任幹事会

- ・大阪事務所 8回開催
- ・東京事務所 8回開催(1回は栃木県・ホテルニューイタヤにおいて開催)

#### (5) 常務理事会

- ・平成21年 6月27日(土) 北海道札幌市 京王プラザホテル札幌において開催
- ・平成21年12月10日(木) 大阪市北区 ホテルコムズ大阪において開催

## 2. 事業に関する事項

(1) 第33回全日本川柳2009年札幌大会の開催

イ. 日 時 成21年 6月28日(日)

ロ. 場 所 福岡市中央区天神1-1-1・アクロス福岡

ハ. 参加者 事前投句者(一般) 1,929名

事前投句者(シニア) 6,644名

当日参加者(一般) 569名

ニ. 大会選者 赤井花城・辻晩穂・井原みつ子・大野風柳

米島暁子・岡崎守・田辺進水・熊谷岳朗・西出楓楽・島田駱舟

今川乱魚・大木俊秀・佐藤岳俊・田口麦彦・森中恵美子

ホ. 一般の部 受賞句(各題秀句3句 計21句の中より選考)

文部科学大臣賞

青い星宇宙遺産にしませんか 千葉 津田 暹

参議院議長賞

実印を彫って家族の盾とする 北海道 小沢 淳

川柳大賞

牛の瞳の中で毀れてゆく地球 北海道 進藤 一車

大会賞

時々斜めに走る思考力 沖 縄 小波津芳子

切手箱出たら自由になる切手 大阪 天根 夢草

雪の夜影が咳して生きている 北海道 角谷 幸二

ねじ伏せた大地が熱をおびてくる 北海道 篠根 朱実

岬には深い祈りの星が降る 長 崎 勝盛 青章

悠久の時を反芻してる牛 大阪 藤井満洲夫

鉛筆の先に私の大宇宙 静 岡 織田 順子

流氷の女神を哭かす温暖化 北海道 工藤 満知

この道を走るネクタイ締め直す 東 京 安藤 陽子

両肩を下げてやさしい地平線 奈 良 板垣 孝志

面いくつ格差を生きる音で彫る 北海道 高松 時子

へ.ジュニアの部 受賞句(各題秀句9句 計9句の中より選考)

北海道知事賞

広い野にぼくのしるしの杭を打つ 香川 二ノ宮小6 山路 哉太

札幌市長賞

大空はすべてを守るお母さん 大阪  
帝塚山学院泉が丘中2 菰田 雅子

札幌市教育長賞

ポテトの芽太陽見上げかがやいた 北海道 前田中2 加藤 沙奈

全日本川柳協会会長賞

地球がね大きな口で笑ってる 広島 玖波小4 金山佑莉乃

ロボットはにんげんになるゆめがある 広島 大竹小3 上岡 和真

人間は地球を守るヒーローだ 広島 佐方小5 中川 直也

教育新聞社賞

イナバウアーポテトチップス皿の上 新潟 柿崎小6 仁平 健也

ジャガイモはよく見て見ると顔がある 広島 佐方小5 湯浅 光平

親の背がこの世で一番広いもの 熊本  
熊本信愛女学院中2 坂梨惟央奈

(2) 第24回国民文化祭・しずおか2009を共催

事前投句者 高校生・一般の部 2,569名

小・中学生の部 8,301名

当日参加者 542名

(3) 誌上大会(平成柳多留第14集)

参加者 1,565名

(4) NHK学園その他、全国柳社より申請を受けた大会の後援をした。

(5) 「教科書に川柳を」の運動については前年度に引き続き積極的にこれを推進した。

(6) 第2回川柳文学賞「風」佐藤美文著を表彰